

吉賀高校学校通信　第１９９号（通算２８５号）２０２６年１０月号

め た せ こ い あ

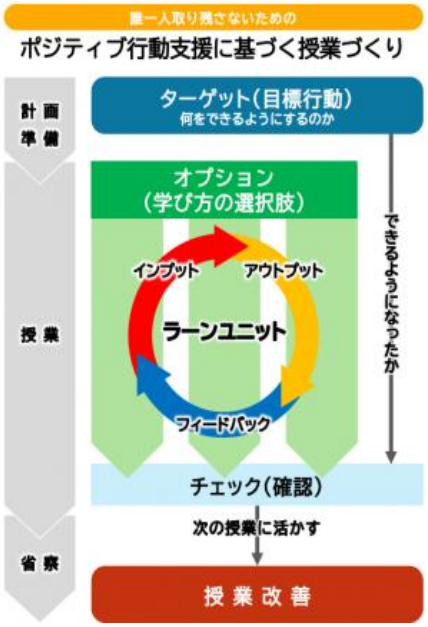


教職員研修「ポジティブ行動支援による誰一人取り残さない授業づくり」

校長　河井俊彦

本校では、本年度の学校経営方針の柱として「強みを伸ばすポジティブ行動支援の推進」を掲げています。また、「多様性を力に変えるインクルーシブ教育の推進」や「信頼で結ばれる安全・安心な学校づくり」も重要な取り組みとして、教職員とともに推進しているところです。

先日、山口大学教育学部の宮木秀雄先生をお招きし、「ポジティブ行動支援による誰一人取り残さない授業づくり」をテーマに教職員研修を行いました。宮木先生からは、支援の考え方として「問題行動を減らす」のではなく、「望ましい行動を増やす」ことが大切だと教えていただきました。



もちろん、命や安全、人権が脅かされる場面では叱ることも必要ですが、子どもたちのポジティブな行動を育てるには、「促す」「教える」「価値づける」という３つのポイントを揃えた支援が効果的だということです。具体的な授業づくりにおいては、授業の目標を明確にし、全員がアウトプットできる環境を保障し、肯定的なフィードバックを増やすことが重要であると学びました。

本校は、多様な子どもたちがいることを前提に、授業スタイルを柔軟に工夫し、誰もがわかりやすく学べる授業づくりをさらに心がけていきたいと思います。また、心理的安全性を大切にした学級経営を基盤に、すべての活動を支えていくことができればと考えています。

このような取り組みを通じて、地域や保護者の皆さまに信頼される学校をめざし、今後は小中学校とも連携しながらポジティブ行動支援の輪を広げていきたいと思っています。

１　防災講演会 in 七日市公民館

９月３日（木）午後から七日市公民館で町内の中学生と吉賀高校生が参加しました。講師の先生は、京都大学の総長をされたこともある地震学者、地球科学者の尾池和夫さんです。



２年生　川上凜央さん（生徒会副会長）の感想

地震とか災害が少ない地域だけど、万が一に備えて防災について学んだり、自分の住んでいる地域について知ったりすることが大切だと思いました。

２　外務省高校生講座

９月３日（木）本校視聴覚室で、全校生徒が、韓国・ソウル市の日本大使館職員の御澤真一郎さんの特別講座をオンラインで受講しました。御澤さんが外交官になったきっかけや日韓交流に関することなど、様々なお話を聞くことができました。





３年生　新田知輝さんの感想

外交や国際問題を身近に感じ勉強になりました。とてもおもしろかったです。

3 卒業生の留学報告会

９月９日（水）本校図書室で、この春本校を卒業した小田優之朗さん（広島修道大）が、今夏フィリピンでの短期留学経験を語りました。参加した生徒たちは、小田さんの話を聞き、留学への関心がさらに高まったようでした。





１年生　長井心晴さんの感想

海外での生活を知ることができ、日本との文化の違いやその地域の状況がよくわかりました。

１年生　村上琉愛さんの感想

私も海外留学に行ってみたいなと思っていたので留学報告会に参加しました。海外の暮らしや文化、自然などについて深く知ることができたので、もっと海外に留学したいという気持ちが高まりました。

4 ２年生インターンシップ

10 月６日（火）～８日（木）、２年生が吉賀町内外でインターンシップに参加しました。将来の職業人としての意識を持つきっかけになりました。ご協力いただいた企業・事業所の皆さま、ありがとうございました。











２年生　寺井亜梨沙さんの感想

医療介護連携から看護、栄養、薬剤まで幅広いお話を沢山聞くことができたり、見学させていただくことができました。普段はめったに経験できない調剤や栄養食の試食、患者さんとの対話などをさせていただき、より医療職の魅力を感じることができました。

２年生　羽野日葵さんの感想

今日は病院で行う仕事を知ることができました。病院の中にはたくさんの職種の方がいて、それぞれの方がきちんと役割を持ち、患者さんの大事な命のために動いていてさすがでした。私はまだ積極的にコミュニケーションを取ることができなかったけど３日間でしっかり成長することができました。

5 吉崎汐理先生離任式

９月 29 日（火）、保健室でお世話になった吉崎汐理先生の離任式が行われました。



吉崎汐理先生よりメッセージ

半年間大変お世話になりました。保健室で皆さんと交わした会話の一つひとつが大切な思い出です。先生方や保護者の皆様へも深く感謝申し上げます。どうか自分の心と体を大切に、皆様の健康とご活躍をお祈りしています。

１０月より育児休業中であった福井智華絵先生が復帰されます。よろしくお願いします。